

問1 関西国際空港は、海上の埋立地に建設された人工島という立地上の大きな特徴を持っています。都市部の内陸にある空港と比較して、このように海上に空港を建設することで得られる環境面の利点として、最も適切なものを選びなさい。(2017年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|--|--------------------------------------|--|
| 1. 周辺の住宅地に対する騒音や排気ガスの影響を抑えることができる | 2. 山間部を切り開く必要がないため、土砂災害の危険性を完全に減らすことができる | 3. 海風を利用することで、飛行機の離着陸に要する燃料を大幅に削減できる | 4. 都市部から遠く離れることで、空港利用客による周辺道路の渋滞を解消できる |
|-----------------------------------|--|--------------------------------------|--|

問2 兵庫県神戸市などの瀬戸内海に面した地域において、七月の平均気温が約二十八度と高い一方で、降水量が約百ミリメートル程度と他の地域に比べて著しく少ない統計が見られることがあります。このような、一年を通じて温暖で雨が少ない気候区分を何と呼びますか。(2026年 秋田公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1. 瀬戸内の気候 | 2. 日本海側の気候 | 3. 太平洋側の気候 | 4. 中央高地の気候 |
|-----------|------------|------------|------------|

問3 日本の時刻の基準を決める「日本標準時子午線」が通る地点の地理的背景について述べた文として、正しいものはどれか。なお、基準となる経線は東経百三十五度とします。(2026年 秋田公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. その経線が通る兵庫県は、日本海側と瀬戸内海側の両方に面しており、県庁所在地の神戸市もその経線上に位置している。 | 2. その経線が通る秋田県は、日本海に面した東北地方の県であり、県庁所在地を東経百四十度の経線が通っている。 | 3. その経線が通る高知県は、太平洋に面した四国地方の県であり、黒潮の影響を受けた温暖な気候が特徴である。 | 4. その経線が通る大分県は、九州地方に位置して瀬戸内海の一部に面しており、火山活動による温泉資源が豊富である。 |
|--|--|---|--|

問4 三重県は近畿地方の府県の中でも製造業出荷額等が突出して多いという特徴があります。このように工業が高度に発達した背景として、伊勢湾沿岸の四日市市を中心に形成された産業の仕組みについて述べたものとして、最も適切なものはどれですか。(2015年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が発展した。 | 2. 豊富な木材資源を利用した、製紙・パルプ工業が内陸部で発展した。 | 3. 広大な平野を利用して、大規模な稲作と農機具製造が結びついた。 | 4. 古くからの歴史的景観を活かし、伝統的な繊維工業のみに特化した。 |
|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|

問5 近畿地方の大阪府付近から紀伊半島の南端を結ぶ線に沿って地形の断面を確認すると、北側から南下するにつれて標高が急激に高くなり、1000メートルを超える険しい山々が連続する様子が見られます。近畿地方南部の大部分を占める、この険しい山地の名称として正しいものはどれですか。(2026年 三重公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 紀伊山地 | 2. 鈴鹿山脈 | 3. 中国山地 | 4. 飛騨山脈 |
|---------|---------|---------|---------|

問6 大阪府の産業と人口の特徴について述べた文として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。なお、大阪府の統計では、製造品出荷額が約17兆円と極めて高い一方で、農業産出額は約300億円と非常に少なく、昼間人口比率は104.4という数値を示しています。(2025年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|---|-------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間人口が夜間人口を上回っている | 2. 郊外への人口流出が激しいため、昼間人口比率が100を下回っている | 3. 農業産出額が全国的に高いため、食料自給率が非常に高い産業構造である | 4. 製造品出荷額が低いいため、サービス業よりも農業に従事する人口が圧倒的に多い |
|---|-------------------------------------|--------------------------------------|--|

問7 中京工業地帯に属する三重県の産業構造について、隣接する愛知県と比較した際の説明として最も適切なものはどれですか。なお、愛知県は製造品出荷額等の半分以上を輸送用機械が占めているものとします。(2024年 鳥取公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 輸送用機械が最大のシェアを占める点は共通しているが、三重県の方が食品や鉄鋼など幅広い部門が上位に含まれる。 | 2. 愛知県は内陸部での電子部品製造が中心であるが、三重県は沿岸部での造船業に特化した構造となっている。 | 3. 三重県は輸送用機械の割合が愛知県よりも高く、県内のほぼすべての製造品出荷額を自動車産業が占めている。 | 4. 愛知県は軽工業の割合が高いのに対し、三重県は伝統工芸品を主軸とした地場産業が製造品出荷額の過半数を占める。 |
|--|--|---|--|

問8 京都府の統計において「みずな」などの伝統野菜の生産量が多いことが示されています。このように、大都市の周辺で野菜の栽培が盛んに行われている背景として、最も適切なものはどれですか。(2017年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 大都市周辺は地価が非常に安く、広大な農地を確保しやすい | 2. すべての作業を大規模な機械で行うことで、人件費を削減するため | 3. 輸送距離が短いいため、傷みやすい野菜を新鮮な状態で市場へ届けられるから | 4. 都市部での生活排水を農業用水として再利用し、生産コストを下げため |
|--------------------------------|-----------------------------------|--|-------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 周辺の住宅地に対する騒音や排気ガスの影響を抑えることができる	空港を海上の埋立地に建設する最大の理由は、人々の生活圏から離すことで、飛行機の発着時に発生する騒音や排気ガスによる環境被害を軽減することにあります。これにより、都市部の空港では難しい24時間運用なども可能になります。
問2	答え 1 瀬戸内の気候	瀬戸内海沿岸の地域は、北側を中国山地、南側を四国山地という険しい山々に挟まれています。この地形的要因により、夏と冬の季節風が運んでくる湿った空気が山地で遮られるため、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多い温暖な気候となります。
問3	答え 1 その経線が通る兵庫県は、日本海側と瀬戸内海側の両方に面しており、県庁所在地の神戸市もその経線上に位置している。	東経135度の日本標準時子午線は、近畿地方の兵庫県などを通過しています。兵庫県は本州の中でも珍しく、北の日本海と南の瀬戸内海という二つの海に面した広大な県域を持っており、その県庁所在地である神戸市もこの経線の影響を受ける位置にあります。他の選択肢に挙げられた秋田県、高知県、大分県は、いずれも東経135度の経線からは外れた位置にあります。
問4	答え 1 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が発展した。	三重県の工業を支えている大きな要因は、四日市市を中心とした中京工業地帯の広がりです。戦後、日本で最初に大規模な石油化学コンビナートが建設されたことで、石油化学や機械工業などの重化学工業が飛躍的に発展し、現在の高い製造業出荷額等につながっています。
問5	答え 1 紀伊山地	近畿地方の南部には、標高1000メートルから2000メートル級の険しい山々が連なる紀伊山地が広がっています。地形断面図で大阪平野などの平地から南側を辿ると、中央構造線の南側に位置するこの山地において標高が急上昇する特徴的なグラフが描かれます。鈴鹿山脈は三重県と滋賀県の県境、中国山地は中国地方の中央部、飛騨山脈は中部地方（日本アルプス）に位置します。
問6	答え 1 周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間人口が夜間人口を上回っている	大阪府は近畿地方の経済や教育の中心地であり、兵庫県や奈良県などの周辺地域から多くの人々が仕事や通学のために流入します。そのため、昼間の人口を夜間の居住人口（常住人口）で割った「昼間人口比率」が100を超え、大都市圏の中心としての特徴が顕著に現れています。また、製造業が盛んで出荷額が高い一方で、都市化が進んでいるため農業産出額は極めて低いという都市型の産業構造を持っています。
問7	答え 1 輸送用機械が最大のシェアを占める点は共通しているが、三重県の方が食品や鉄鋼など幅広い部門が上位に含まれる。	三重県と愛知県はともに日本屈指の工業地帯である中京工業地帯に位置し、自動車を中心とした輸送用機械が産業の柱となっています。愛知県は輸送用機械への集中度が極めて高い（約55%）のに対し、三重県は輸送用機械が約34%で最大シェアではあるものの、食品、鉄鋼、化学といった多様な工業部門が一定の割合を保持しており、産業構成に広がりがあることが統計上の大きな特徴です。
問8	答え 3 輸送距離が短いため、傷みやすい野菜を新鮮な状態で市場へ届けられるから	みずなのような葉物野菜や伝統野菜は、鮮度の低下が早いので、消費地である大都市の近くで生産することが合理的です。大都市の近くであれば、市場への出荷にかかる時間が短く、消費者のニーズに合わせた新鮮な野菜を供給できるため、近畿地方などでは古くからこの形態の農業が発達してきました。